

# 平成 25 年度 十勝農試 定期作況報告

<http://www.agri.hro.or.jp/tokachi/sakukyo/index.html>

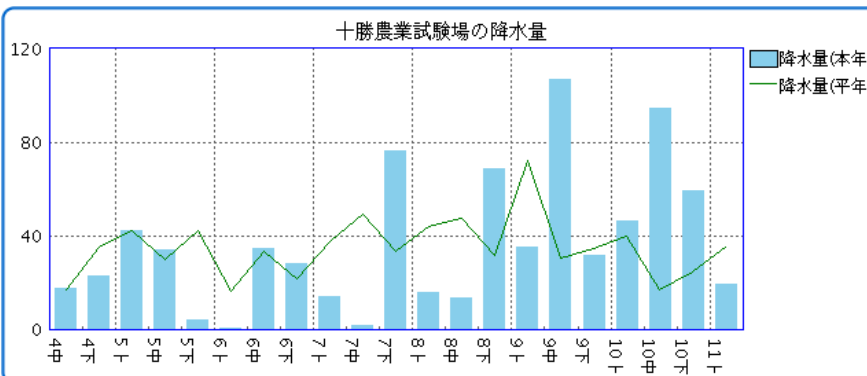
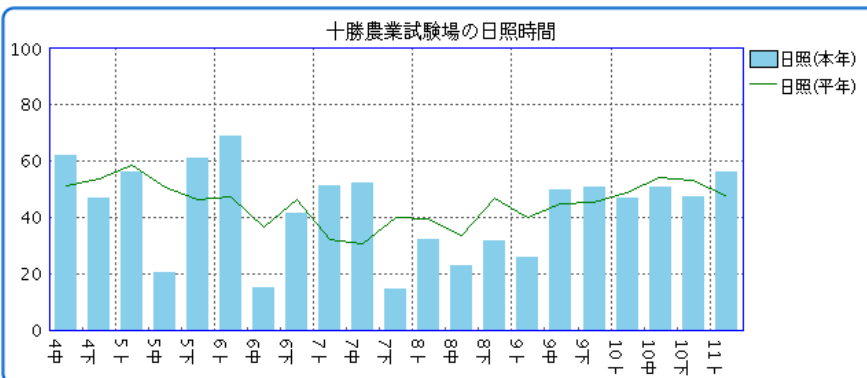
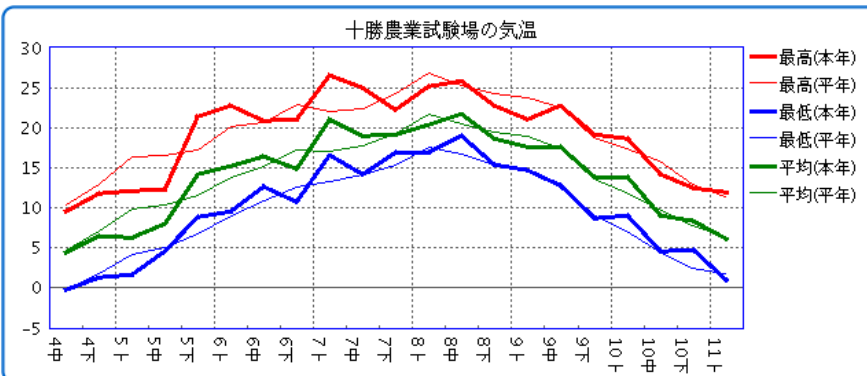
## 作況概要

	秋まき小麦	大豆	小豆	菜豆	ばれいしょ	てんさい
5月20日	平年並	—	—	—	—	平年並
6月20日	平年並	やや良	やや良	やや良	やや良	やや良
7月20日	平年並	良	良	平年並	やや良	平年並
8月20日	良	良	良	やや不良	やや良	平年並
9月20日	—	平年並	やや良	不良	やや良	平年並
10月20日	やや良	やや良	平年並	—	やや良	平年並
11月20日	良	やや良	平年並	不良	やや良	平年並

注1) 当场作況は、十勝農業試験場における各作物の生育調査結果に基づき、平年との比較から収量予測を行うものであり、十勝管内全体の作況を表現しているものではありません。

注2) ※秋播小麦 10月は本年播種 の作況を示します。

## 気象経過



気象表

道総研(十勝農業試験場)

年月	旬	平均気温(℃)			最高气温(℃)			最低气温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)			地温(℃)		
		本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
平成24年 9月	上旬	20.9	18.6	2.3	25.4	23.5	1.9	17.4	14.6	2.8	46.0	69.7	-23.7	2.0	4.3	-2.3	43.1	39.7	3.4	23.4	20.9	2.5
	中旬	22.4	16.7	5.7	26.8	22.0	4.8	18.9	12.0	6.9	5.5	33.3	-27.8	4.0	2.9	1.1	44.8	47.0	-2.2	23.9	19.6	4.3
	下旬	15.6	13.5	2.1	18.6	18.7	-0.1	13.0	8.7	4.3	29.5	39.6	-10.1	7.0	3.3	3.7	19.0	48.3	-29.3	19.3	16.6	2.7
10月	上旬	13.4	11.9	1.5	18.2	17.4	0.8	8.9	7.1	1.8	49.0	47.3	1.7	1.0	3.2	-2.2	38.0	48.6	-10.6	16.6	14.5	2.1
	中旬	10.9	9.7	1.2	15.5	15.6	-0.1	6.1	4.2	1.9	38.5	12.7	25.8	4.0	2.3	1.7	56.1	53.1	3.0	13.2	12.2	1.0
	下旬	7.9	7.5	0.4	12.6	12.7	-0.1	2.7	2.4	0.3	71.0	22.6	48.4	5.0	3.1	1.9	55.4	53.5	1.9	10.2	9.5	0.7
11月	上旬	8.2	5.9	2.3	10.8	11.1	-0.3	5.9	1.0	4.9	187.0	16.6	170.4	6.0	2.8	3.2	28.6	48.7	-20.1	9.3	7.4	1.9
	中旬	3.8	2.5	1.3	7.0	7.3	-0.3	0.9	-1.8	2.7	47.5	27.2	20.3	6.0	2.6	3.4	29.0	49.5	-20.5	6.4	4.5	1.9
	下旬	-1.0	0.4	-1.4	2.7	4.9	-2.2	-4.5	-4.0	-0.5	29.5	21.1	8.4	4.0	3.0	1.0	45.9	52.4	-6.5	1.8	2.1	-0.3
12月	上旬	-2.9	-2.4	-0.5	0.9	2.2	-1.3	-7.4	-7.6	0.2	90.0	16.8	73.2	6.0	2.3	3.7	42.7	49.3	-6.6	0.7	0.8	-0.1
	中旬	-8.1	-5.9	-2.2	-1.6	-0.5	-1.1	-14.8	-11.7	-3.1	20.5	11.4	9.1	4.0	3.5	0.5	47.2	49.5	-2.3	0.7	0.3	0.4
	下旬	-9.3	-6.2	-3.1	-3.9	-1.2	-2.7	-15.2	-12.1	-3.1	8.0	18.1	-10.1	3.0	3.0	0.0	59.5	52.4	7.1	0.8	0.2	0.6
平成25年 1月	上旬	-12.0	-7.3	-4.7	-6.1	-1.6	-4.5	-18.9	-13.3	-5.6	2.0	8.4	-6.4	2.0	1.9	0.1	69.3	54.1	15.2	0.8	0.2	0.6
	中旬	-11.6	-8.7	-2.9	-5.0	-2.9	-2.1	-19.3	-15.1	-4.2	0.0	5.3	-5.3	0.0	2.0	-2.0	63.1	57.0	6.1	0.7	0.1	0.6
	下旬	-8.5	-8.1	-0.4	-2.4	-2.5	0.1	-15.9	-14.7	-1.2	9.5	8.4	1.1	4.0	3.3	0.7	63.9	64.9	-1.0	0.5	0.1	0.4
2月	上旬	-6.4	-7.9	1.5	-1.5	-2.1	0.6	-11.7	-14.4	2.7	19.0	2.6	16.4	4.0	1.5	2.5	53.6	63.8	-10.2	0.6	0.1	0.5
	中旬	-9.2	-7.0	-2.2	-3.6	-1.3	-2.3	-15.9	-13.6	-2.3	4.0	7.5	-3.5	3.0	1.9	1.1	64.3	60.4	3.9	0.7	0.1	0.6
	下旬	-9.4	-5.9	-3.5	-2.0	-0.2	-1.8	-17.4	-12.8	-4.6	0.0	11.2	-11.2	0.0	3.3	-3.3	59.7	52.3	7.4	0.7	0.1	0.6
3月	上旬	-4.2	-4.1	-0.1	1.2	1.3	-0.1	-9.4	-10.2	0.8	17.0	14.0	3.0	3.0	2.3	0.7	60.6	68.0	-7.4	0.7	0.2	0.5
	中旬	-1.2	-1.2	0.0	3.9	3.6	0.3	-7.6	-6.6	-1.0	12.0	11.3	0.7	5.0	2.0	3.0	59.4	62.5	-3.1	0.5	0.2	0.3
	下旬	-0.8	0.5	-1.3	3.7	5.3	-1.6	-6.0	-4.3	-1.7	8.5	17.0	-8.5	3.0	3.1	-0.1	93.6	73.6	20.0	0.4	0.5	-0.1
4月	上旬	4.2	2.6	1.6	8.8	8.2	0.6	-0.4	-2.6	2.2	63.5	13.7	49.8	3.0	2.5	0.5	56.7	63.1	-6.4	4.1	1.8	2.3
	中旬	4.4	4.7	-0.3	9.5	10.4	-0.9	-0.2	-0.2	0.0	17.5	16.9	0.6	6.0	2.8	3.2	62.1	51.2	10.9	6.9	4.9	2.0
	下旬	6.4	7.1	-0.7	11.8	13.0	-1.2	1.3	1.8	-0.5	23.0	34.8	-11.8	4.0	4.2	-0.2	46.9	53.8	-6.9	7.9	7.8	0.1
5月	上旬	6.3	9.9	-3.6	12.1	16.3	-4.2	1.6	4.2	-2.6	42.0	42.1	-0.1	4.0	3.7	0.3	56.1	58.7	-2.6	8.2	10.9	-2.7
	中旬	8.0	10.4	-2.4	12.3	16.5	-4.2	4.6	5.1	-0.5	34.0	30.0	4.0	6.0	4.0	2.0	20.7	50.9	-30.2	10.8	12.0	-1.2
	下旬	14.2	11.6	2.6	21.4	17.2	4.2	8.8	6.8	2.0	4.0	42.1	-38.1	2.0	4.1	-2.1	61.3	46.4	14.9	15.3	13.7	1.6
6月	上旬	15.2	13.8	1.4	22.7	20.2	2.5	9.6	8.9	0.7	0.5	16.1	-15.6	1.0	3.3	-2.3	68.9	47.5	21.4	18.2	16.0	2.2
	中旬	16.4	15.2	1.2	20.8	20.6	0.2	12.7	10.8	1.9	34.5	33.2	1.3	4.0	3.4	0.6	15.0	36.6	-21.6	18.9	17.6	1.3
	下旬	14.9	17.3	-2.4	21.0	22.8	-1.8	10.7	12.6	-1.9	28.0	21.4	6.6	4.0	3.4	0.6	41.3	46.1	-4.8	19.0	19.5	-0.5
7月	上旬	21.1	17.1	4.0	26.5	22.1	4.4	16.6	13.3	3.3	14.0	37.6	-23.6	2.0	3.1	-1.1	51.3	32.3	19.0	22.2	20.1	2.1
	中旬	19.0	17.8	1.2	24.9	22.4	2.5	14.2	14.2	0.0	1.5	49.4	-47.9	1.0	3.3	-2.3	52.1	30.8	21.3	22.2	20.6	1.6
	下旬	19.2	19.3	-0.1	22.3	24.3	-2.0	16.9	15.3	1.6	76.5	33.5	43.0	8.0	3.4	4.6	14.8	39.9	-25.1	21.8	21.7	0.1
8月	上旬	20.3	21.7	-1.4	25.1	26.9	-1.8	16.9	17.5	-0.6	16.0	43.7	-27.7	3.0	3.7	-0.7	32.0	39.7	-7.7	22.9	23.1	-0.2
	中旬	21.8	20.5	1.3	25.9	25.2	0.7	19.0	16.7	2.3	13.5	47.3	-33.8	5.0	3.5	1.5	23.0	33.5	-10.5	23.8	22.9	0.9
	下旬	18.7	19.4	-0.7	22.8	24.3	-1.5	15.3	15.3	0.0	68.5	31.4	37.1	8.0	3.7	4.3	31.8	46.7	-14.9	21.8	21.8	0.0
9月	上旬	17.6	18.9	-1.3	21.1	23.7	-2.6	14.7	14.9	-0.2	35.0	71.9	-36.9	7.0	4.2	2.8	26.0	40.1	-14.1	20.0	21.2	-1.2
	中旬	17.6	17.4	0.2	22.8	22.6	0.2	12.8	13.0	-0.2	107.0	30.3	76.7	3.0	3.0	0.0	49.8	44.9	4.9	19.5	20.1	-0.6
	下旬	13.8	13.7	0.1	19.2	18.7	0.5	8.7	9.2	-0.5	31.5	34.7	-3.2	2.0	3.7	-1.7	51.1	45.5	5.6	16.9	17.0	-0.1
10月	上旬	13.9	11.9	2.0	18.7	17.4	1.3	9.0	7.1	1.9	46.5	39.7	6.8	4.0	2.7	1.3	47.1	49.0	-1.9	15.9	14.7	1.2
	中旬	9.1	9.9	-0.8	14.1	15.8	-1.7	4.6	4.5	0.1	94.5	17.0	77.5	5.0	2.7	2.3	50.7	54.2	-3.5	11.6	12.3	-0.7
	下旬	8.4	7.7	0.7	12.5	12.9	-0.4	4.8	2.5	2.3	59.5	24.4	35.1	3.0	3.1	-0.1	47.5	53.4	-5.9	9.9	9.7	0.2
11月	上旬	6.1	6.4	-0.3	11.9	11.4	0.5	0.9	1.7	-0.8	19.0	35.2	-16.2	4.0	3.7	0.3	56.2	47.8	8.4	7.7	7.9	-0.2
	中旬	2.0	2.8	-0.8	7.0	7.5	-0.5	-2.5	-1.4	-1.1	15.0	28.9	-13.9	3.0	2.9	0.1	59.2	45.5	13.7	3.7	4.9	-1.2

平成24年

- 9月 平均気温は総じてかなり高く、降水量は少なかった。日照時間は下旬に少なかった。
- 10月 平均気温は上中旬は高く、下旬は平年並であった。降水量は中下旬に多く、日照時間は上旬に少なかった。
- 11月 平均気温は上中旬は高く、下旬は低かった。降水量は多く、11月7日には134.5mmの降水があった。日照時間は上中旬は少なかった。
- 12月 平均気温は上旬はやや低く、中下旬はかなり低かった。降水量は上中旬は多く、12月4日には75mmの降水があり、下旬は少なかった。日照時間はほぼ平年並であった。

平成25年

- 1月 平均気温は上中旬はかなり低く、下旬は平年並であった。降水量は上中旬は少なかった。日照時間は上旬に多かった。
- 2月 平均気温は上旬は高く、中下旬はかなり低かった。降水量は上旬は多く、下旬は少なかった。日照時間はほぼ平年並みであった。
- 3月 平均気温は上中旬は平年並で、下旬は低かった。降水量は下旬は少なかった。日照時間は下旬に多かった。

- 4月 平均気温は上旬は高く、下旬はやや低かった。降水量は上旬は多く、下旬は少なかった。日照時間は中旬は多かった。
- 5月上旬 平均気温はかなり低く、降水量は平年並であった。日照時間は平年並であった。
- 5月中旬 平均気温はかなり低く、降水量は平年並であった。日照時間は少なかった。
- 5月下旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なかった。日照時間は多かった。
- 6月上旬 平均気温は高く、降水量は少なかった。日照時間は多かった。
- 6月中旬 平均気温は高く、降水量は平年並であった。日照時間は少なかった。
- 6月下旬 平均気温はかなり低く、降水量はやや多かった。日照時間は平年並であった。
- 7月上旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なかった。日照時間は多かった。
- 7月中旬 平均気温は高く、降水量は少なかった。日照時間は多かった。
- 7月下旬 平均気温は平年並で、降水量は多かった。日照時間は少なかった。
- 8月上旬 平均気温は低く、降水量は少なかった。日照時間はやや少なかった。
- 8月中旬 平均気温は高く、降水量は少なかった。日照時間は少なかった。
- 8月下旬 平均気温はやや低く、降水量は多かった。日照時間は少なかった。
- 9月上旬 平均気温は低く、降水量は少なかった。日照時間は少なかった。
- 9月中旬 平均気温は平年並で、降水量は多く、9月16日には99mmの降水があった。日照時間は平年並であった。
- 9月下旬 平均気温、降水量、日照時間は平年並であった。
- 10月上旬 平均気温はかなり高く、降水量と日照時間はともに平年並であった。
- 10月中旬 台風26号の影響により、10月16日に平年より28日早い降雪があった。平均気温はやや低く、降水量は多かった。日照時間は平年並であった。
- 10月下旬 平均気温はやや高く、降水量は多かった。日照時間は平年並であった。
- 11月上旬 平均気温は平年並で、降水量は少なかった。日照時間は平年並であった。
- 11月中旬 平均気温はやや低く、降水量は少なかった。日照時間は多かった。

## 本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象経過

平均気温は、平年に比べて、5月上中旬はかなり低く経過したが、5月下旬から6月中旬は高温であった。6月下旬は低温となったものの、7月上中旬は高く経過した。以降も、8月上旬は低温、中旬は高温で、9月上旬は低温であったほかは、ほぼ平年並で経過した。よって、この期間の平均気温の積算値は平年より4.7℃高い2,494.7℃となり、平年比100%であった。

日照時間は、平年に比べて、5月下旬、6月上旬及び7月上中旬は多く、5月中旬、6月中旬及び7月下旬から9月上旬にかけては少なく経過した。よって、この期間の日照時間の積算値は、平年より44.4時間少ない595.2時間で、平年比93%であった。

降水量は、5月下旬から6月上旬が少なく、6月中下旬は平年並からやや多かった。7月下旬、8月下旬及び9月中旬は多かったが、7月上中旬、8月上中旬、9月上旬は少なかった。よって、この間の降水量の積算値は平年より57.7mm少ない507.0mmとなり、平年比90%であった。

以上から、本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象概要は、5月上中旬は低温、5月下旬から6月上旬にかけてと7月上中旬は高温多照少雨、8月上旬及び9月上旬は低温少雨、8月中旬は高温少雨、7月下旬、8月下旬及び9月中旬は多雨で経過し、積算の平均気温は平年並、日照時間及び降水量は平年より少なく経過した。

農耕期間の積算値 道総研(十勝農業試験場)

項目		平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	日照時間 (hr)	降水量 (mm)	降水日数 (日)	地温 (℃)
4月中旬 ～ 11月上旬	本年	2,986.1	4,069.4	2,081.1	905.7	767.0	86.0	3,433.5
	10年平均	2,974.9	4,126.4	1,990.3	949.0	732.7	73.0	3,420.8
比較		11.2	△ 57.0	90.8	△ 43.3	34.3	13.0	12.7
5月上旬 ～ 9月下旬	本年	2,494.7	3,272.1	1,872.4	595.2	507.0	60.0	2,826.9
	10年平均	2,490.0	3,303.5	1,813.7	639.6	564.7	54.0	2,838.1
比較		4.7	△ 31.4	58.7	△ 44.4	△ 57.7	6.0	△ 11.2

## 季節調査について

平成24年の根雪始は平年より8日早く、平成25年の根雪終は平年より3日早かったことから、積雪期間は平年より5日多い131日間であった。晩霜は平年より9日早く、初霜は平年より11日遅かったことから、無霜期間は平年より20日多い163日間であった。降雪始は、台風26号の影響により、平年より28日早い10月16日であった。

季節表(十勝農業試験場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)	初霜 (年.月.日)	無霜期間 (日)	降雪始 (年.月.日)
本年	H24.10.9	H24.11.26	H25.4.5	131	H25.5.6	H25.4.16	H25.5.8	H25.10.19	163	H25.10.16
平年	10.8	12.4	4.8	126	4.27	4.18	5.17	10.8	143	11.13
比較	1	-8	-3	5	9	-2	-9	11	20	-28

\*各季節表項目は、平成25年11月20日現在の十勝農試での観測による。

# 平成25年度 十勝農試定期作況報告 秋まき小麦

秋まきコムギ 秋まきこむぎ

## 25年播種の作況

月	作況	事由
10月20日	やや良	播種は平年より5日早い9月19日に行い、出芽期は6日早い9月26日であった。出芽後、平均気温は平年より高く経過し、葉数は0.9枚多く、草丈は4.5cm長く、茎数は207本/m <sup>2</sup> 多い。以上のことから、現在の作況はやや良である。

## 生育データ

品種名 項目/年次	きたほなみ		
	本年	平年	比較
播種期(月日)	9.19	9.24	△5
出芽期(月日)	9.26	10.2	△6
葉数(枚) 10月20日	3.9	3.0	0.9
草丈(cm) 10月20日	21.5	17.0	4.5
茎数(本/m <sup>2</sup> ) 10月20日	626	419	207

平年値は、前7カ年中、平成25年(豊作年)、22年(凶作年)を除く5カ年平均。(年次は収穫年)  
△は平年より早、少、短を表す。

## 耕種概要

一区面積(m <sup>2</sup> )	区制	前作物	畦幅(cm)	播種日(月日)	播種量(粒/m <sup>2</sup> )	
9.6	4	緑肥トウモロシ	30	9.19	255	
肥料名	施肥量(kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	
S502	80	4	16	9.6	4	基肥

## 24 年播種の作況

月	作況	事由
10月20日	やや良	播種は平年より3日早い9月20日に行い、出芽期は5日早い9月26日であった。出芽後、平均気温は平年より高く経過し、葉数は0.9多く、草丈は9.6cm長く、茎数は178本/㎡多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
5月20日	平年並	根雪期間は131日で平年より5日長かったが、雪腐病及び冬損の被害は僅かであった。融雪後、4月3半旬まで高温で推移したが、その後低温寡少傾向となり生育は緩慢となった。草丈は平年より2.1cm短く、茎数は31本/㎡少ないが、ほぼ平年並の生育である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	平年並	5月下旬以降高温に推移したため、出穂期は平年とほぼ同じ6月10日であった。その後も高温に推移したため、草丈は5.4cm長かった。茎数は平年より28本/㎡少ないが、最終的には平年並みの穂数が見込まれる。 以上のことから現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	7月に入り高温に推移したため、成熟は進んでいる。稈長、穂長は平年並で、穂数は平年に比べ28本/㎡多く、平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	良	成熟期は平年より4日早く、登熟日数は平年より5日短かった。千粒重は3.3g軽かったが、1穂粒数が平年より4.8粒多く、子実重は742kg/10a(平年比118%)と多収であった。リットル重は平年より9g軽く、2.2mm篩上率は90.9%であった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種は平年より3日早い9月20日に行い、出芽期は5日早い9月26日であった。10月20日の生育は、平均気温が高く経過したため葉数、茎数が多かった。融雪期は3日早く、越冬後の雪腐病及び冬損の被害は僅かであった。融雪後の生育は平年並みに推移し、出穂期は平年より1日遅い6月10日であった。7月に入り高温に推移したため、成熟は進み、成熟期は平年より4日早く、登熟日数は平年より5日短かった。千粒重は3.3g軽かったが、1穂粒数が平年より4.8粒多く、子実重は742kg/10a(平年比118%)と多収であった。リットル重は平年より9g軽く、2.2mm篩上率は平年より3.8ポイント低い90.9%であった。検査等級は平年より優った。 以上のことから、本年の作況は良である。

※本作況は、十勝農業試験場における生育と収量について平年値との比較に基づき評価しているものであり、十勝管内全体の作況を代表するものではありません。

## 生育データ

品種名 項目/年次	きたほなみ			
	本年	平年	比較	
播種期(月日)	9.20	9.23	△3	
出芽期(月日)	9.26	10.1	△5	
起生期(月日)*	4.5	-	-	
出穂期(月日)	6.10	6.9	1	
成熟期(月日)	7.21	7.25	△4	
葉数(枚)	10月20日	4.1	3.2	0.9
	11月15日*	5.8	-	-
草丈 (cm)	10月20日	27.8	18.2	9.6
	5月20日	42.0	44.1	2.1
	6月20日	100.2	94.8	5.4
茎数 (本/m <sup>2</sup> )	10月20日	635	457	178
	11月15日*	1750	-	-
	起生期*	2373	-	-
	5月20日	1173	1204	△31
6月20日	739	767	△28	
稈長(cm)	89	90	△1	
成熟期	穂長(cm)	8.8	8.4	0.4
	穂数(本/m <sup>2</sup> )	735	707	28
一穂粒数(粒/穂)	28.5	23.7	4.8	
子実重(kg/10a)	742	631	111	
同上対平年比(%)	118	100	18	
リットル重(g)	804	813	△9	
2.2mm 篩上率(%)	90.9	94.7	△3.8	
千粒重(g)	35.5	38.8	△3.3	
検査等級	1	2上		

平年値は、前7力年中、平成24年(豊作年)、22年(凶作年)を除く5力年平均。(年次は収穫年)  
△は平年より早、少、短を表す。\*は越冬前後の生育を示すが、平年値が無いため本年分のみ示した。

## 耕種概要

一区面積(m <sup>2</sup> )	区制	前作物	畦幅(cm)	播種日(月日)	播種量 (粒/m <sup>2</sup> )	
9.6	4	緑肥トウモロコシ	30	9.20	255	
肥料名	施肥量(kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	
S502	80	4	16	9.6	4	基肥
硫安	38.1	8				4月11日

※十勝農業試験場定期作況報告に掲載の記事・図表・写真の無断転載を禁じます。すべての著作権は十勝農業試験場に帰属します。

## 平成 25 年度 十勝農試 定期作況報告 **大豆** だいず ダイズ

月	作況	事由
6月20日	やや良	<p>播種期は平年より1日遅い5月21日であった。播種後は高温に経過したため出芽は良好で、出芽期は平年より4~5日早かった。出芽以降も概ね高温に経過し、主茎長、主茎節数は平年を上回っている。</p> <p>以上のことから、現在の作況はやや良である。</p>
7月20日	良	<p>6月下旬の気温は平年より低かったが、7月に入り気温は概ね平年並~高めに経過したことから生育は順調に進んだ。開花始は平年より2~5日早く、主茎長、主茎節数は平年を上回っている。</p> <p>以上のことから、現在の作況は良である。</p>
8月20日	良	<p>前節以降の気温は、8月上旬の低温を除き概ね平年並に経過したことから、主茎長、主茎節数は平年を大きく上回っている。着莢数は「トヨムスメ」で平年並、「ユキホマレ」「トヨハルカ」では平年より2割程度多くなっている。7月下旬から降雨による倒伏が発生し、現時点の倒伏程度は「ユキホマレ」「トヨムスメ」で微~中となっている。</p> <p>以上のことから、現在の作況は良である。</p>
9月20日	平年並	<p>8月下旬~9月上旬は平年より降水日数が多く、日照時間が少なかった。降雨により倒伏程度は「ユキホマレ」「トヨムスメ」が多~甚、「トヨハルカ」が中~多となった。これらにより着莢数は、「トヨムスメ」で平年をややや下回り、「ユキホマレ」「トヨハルカ」で平年並であった。</p> <p>以上のことから、現在の作況は平年並である。</p>
10月20日	やや良	<p>成熟期は平年より2~3日遅れた。着莢数は「ユキホマレ」でやや多く、「トヨムスメ」ではやや少なく、「トヨハルカ」で平年並であった。いずれの品種とも、一莢内粒数は平年並で、百粒重は平年よりかなり重かった。これらのことから、子実重は平年比104~112%の多収となったが、屑粒率が平年よりやや高かった。</p> <p>以上のことから、現在の作況はやや良である。</p>
11月20日	やや良	<p>播種期は平年より1日遅かったが、その後は高温に経過したため、出芽期は4~5日早かった。その後も気温は6月下旬を除き概ね平年並から高かったため、開花始は平年より2~5日早かった。生育は旺盛で主茎長、主茎節数は平年を大きく上回って経過し、7月下旬以降、降雨による倒伏が発生した。8月下旬~9月上旬は平年より降水日数多く、日照時間が少なかったため成熟期は平年より2~3日遅れた。着莢数は「ユキホマレ」でやや多いが、「トヨムスメ」ではやや少なく、「トヨハルカ」で平年並となった。また、登熟期間が平年より4~8日長くなり、いずれの品種とも百粒重が平年よりかなり重かった。一莢内粒数はいずれの品種とも平年並であった。これらのことから、子実重は平年比104~112%の多収となった。</p> <p>屑粒率は平年よりやや高かった。検査等級は「ユキホマレ」、「トヨムスメ」では平年並、「トヨハルカ」は平年を上回った。</p> <p>以上のことから、本年の作況はやや良である。</p>

※本作況は、十勝農業試験場における生育と収量について平年値との比較に基づき評価しているものであり、十勝管内全体の作況を代表するものではありません。



## 生育データ

品種名 項目/年次	ユキホマレ			トヨムスメ			トヨハルカ			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.21	5.20	1	5.21	5.20	1	5.21	5.20	1	
出芽期(月日)	6.1	6.5	△4	5.31	6.5	△5	6.1	6.5	△4	
出芽率(%)	98.1	85.2	12.9	98.6	83.7	14.9	97.9	83.0	14.9	
開花始(月日)	7.12	7.14	△2	7.11	7.16	△5	7.14	7.16	△2	
成熟期(月日)	9.24	9.22	2	10.4	10.1	3	10.3	9.30	3	
主 茎 長 (cm)	6月20日	13.0	10.8	2.2	10.6	9.9	0.7	11.2	10.5	0.7
	7月20日	77.6	51.4	26.2	64.0	47.7	16.3	67.6	49.1	18.5
	8月20日	95.0	64.3	30.7	82.5	67.8	14.7	88.1	65.9	22.2
	9月20日	93.6	62.8	30.8	83.5	67.7	15.8	89.3	65.8	23.5
	成熟期	92.8	61.8	31.0	80.0	65.3	14.7	89.3	64.7	24.6
主 茎 節 数 (節)	6月20日	3.5	2.8	0.7	3.2	2.9	0.3	3.5	2.7	0.8
	7月20日	11.3	9.5	1.8	10.2	8.9	1.3	10.8	9.4	1.4
	8月20日	12.0	10.0	2.0	10.7	10.1	0.6	11.6	10.3	1.3
	9月20日	11.6	10.0	1.6	10.8	10.0	0.8	11.7	10.5	1.2
	成熟期	11.7	10.2	1.5	10.8	10.2	0.6	11.7	10.6	1.1
分 枝 数 (本/株)	7月20日	4.2	3.4	0.8	4.8	4.4	0.4	2.4	2.2	0.2
	8月20日	5.4	4.3	1.1	6.0	5.0	1.0	4.3	2.8	1.5
	9月20日	4.4	4.0	0.4	4.9	4.6	0.3	3.1	2.8	0.3
	成熟期	3.5	3.6	△0.1	4.3	4.5	△0.2	3.5	2.7	0.8
着 莢 数 (莢/株)	8月20日	87.9	70.6	17.3	73.7	73.8	△0.1	73.7	61.6	12.1
	9月20日	69.5	70.0	△0.5	62.3	67.0	△4.7	62.7	60.1	2.6
	成熟期	66.5	63.2	3.3	62.3	65.8	△3.5	61.1	60.9	0.2
一莢内粒数	1.75	1.71	0.04	1.73	1.71	0.02	1.88	1.86	0.02	
子実重(kg/10a)	384	361	23	402	385	17	397	353	44	
百粒重(g)	44.3	37.8	6.5	46.3	40.5	5.8	45.4	40.1	5.3	
屑粒率(%)	2.6	0.8	1.8	3.7	0.7	3.0	7.0	2.1	4.9	
品質(検査等級)	2下	2下	—	3上	3上	—	2上	2下	—	
子実重対平年比(%)	106	100	6	104	100	4	112	100	12	

備考1) 平年値は、前7か年中、平成24年(最豊作年)及び21年(最凶作年)を除く5か年平均である。

2) △は平年より早、少、短、軽、低を表す。

3) 着莢数は次のとおりである。8月20日現在: 莢の長さ2cm以上、9月20日現在および成熟期: 稔実莢。

4) 子実重と百粒重は水分15%換算。

## 耕種概要

一区面積(m <sup>2</sup> )	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株 本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
16.8	3	緑肥えん麦	60	20	2	8,333	5.21
施肥量(kg/10a)							
N	P2O5	K2O	MgO	堆肥	その他	種子処理	
1.8	15.0	7.8	3.0	なし	なし	クルーザーMAXX	

※十勝農業試験場定期作況報告に掲載の記事・図表・写真の無断転載を禁じます。すべての著作権は十勝農業試験場に帰属します。

## 平成 25 年度 十勝農試 定期作況報告 小豆 アズキ あずき

月	作況	事由
6 月 20 日	やや良	播種期は平年並で、播種後高温に経過したため出芽期は平年より 2～5 日早かった。その後も高温に経過し、主茎長および本葉数は平年を上回っている。以上のことから、現在の作況はやや良である。
7 月 20 日	良	7 月以降は高温多照に経過したため生育旺盛となった。前期からの生育の進みも加えて、主茎長、本葉数、分枝数ともに平年を大きく上回っている。以上のことから、現在の作況は良である。
8 月 20 日	良	7 月上旬からの高温により、開花始は平年より 2～3 日早かった。7 月下旬から寡照であったものの、前期に引き続き生育は旺盛で、主茎長、本葉数、分枝数は平年を大きく上回っている。現時点の着莢数は平年比 153～178%と多い。以上のことから、現在の作況は良である。
9 月 20 日	やや良	8 月下旬以降の多雨と寡照により、すべての品種で倒伏が発生した。成熟期は、平年より「きたろまん」で 2 日、「エリモショウズ」で 5 日早かった。「きたろまん」では、着莢数及び百粒重が平年を上回ったため、子実重は平年対比 120%と多収となった。「エリモショウズ」では、着莢数が平年並で、一莢内粒数及び百粒重が平年をやや下回ったため、子実重は平年対比 96%とやや低収となった。以上のことから、現在の作況はやや良である。
10 月 20 日	平年並	「アカネダイナゴン」の成熟期は平年並であり、着莢数は平年を上回ったが、一莢内粒数、百粒重は平年並で、子実重は平年並であった。子実重の平年対比は品種により異なり、中生以降の品種は平年並からやや下回った。以上のことから、現在の作況は平年並である。
11 月 20 日	平年並	播種期は平年並で、出芽期は高温により平年より 2～5 日早かった。その後も高温に経過したため初期生育は旺盛で、主茎長、本葉数、分枝数ともに平年を上回り、開花始は平年より 2～3 日早かった。8 月下旬以降の多雨により、すべての品種で倒伏が発生した。成熟期は平年より 1～5 日早く、主茎長は平年より長かった。「きたろまん」は、着莢数及び百粒重が平年を上回り、子実重は平年対比 120%となった。「エリモショウズ」は、着莢数は平年並、一莢内粒数及び百粒重が平年をやや下回ったため、子実重は平年対比 96%とやや低収となった。「アカネダイナゴン」は平年並であった。品質は屑粒率が低く、検査等級は平年より優った。以上のことから、今年の作況は平年並である。

※本作況は、十勝農業試験場における生育と収量について平年値との比較に基づき評価しているものであり、十勝管内全体の作況を代表するものではありません。

## 生育データ

品種名 項目/年次	きたろまん			エリモショウズ			アカネダイナゴン			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.24	5.24	0	5.24	5.24	0	5.24	5.24	0	
出芽期(月日)	6.5	6.10	△5	6.6	6.10	△4	6.7	6.9	△2	
開花始(月日)	7.21	7.24	△3	7.21	7.24	△3	7.23	7.25	△2	
成熟期(月日)	9.12	9.14	△2	9.13	9.18	△5	9.21	9.22	△1	
主茎長 (cm)	6月20日	5.8	3.6	2.2	6.3	4.1	2.2	6.3	4.2	2.1
	7月20日	32.7	16.6	16.1	35.4	18.1	17.3	29.9	16.5	13.4
	8月20日	79.8	62.4	17.4	89.5	68.7	20.8	113.8	66.7	47.1
	9月20日	83.5	66.9	16.6	91.6	73.5	18.1	117.1	73.7	43.4
	成熟期	83.5	66.9	16.6	91.6	74.3	17.3	117.1	73.8	43.3
本葉数 (枚)	6月20日	1.5	0.6	0.9	1.6	0.6	1.0	1.5	0.6	0.9
	7月20日	8.3	6.4	1.9	8.6	6.5	2.1	8.9	6.8	2.1
	8月20日	13.6	11.4	2.2	14.6	12.9	1.7	16.5	14.0	2.5
主茎節 数(節)	9月20日	13.0	12.8	0.2	13.9	14.1	△0.2	17.0	14.8	2.2
	成熟期	13.0	12.8	0.2	13.9	14.1	△0.2	17.0	14.7	2.3
分枝数 (本/株)	7月20日	6.3	3.5	2.8	5.4	3.5	1.9	5.4	3.6	1.8
	8月20日	6.6	4.0	2.6	5.8	4.5	1.3	6.4	5.4	1.0
	9月20日	5.9	3.2	2.7	4.8	4.0	0.8	5.9	4.8	1.1
	成熟期	5.9	3.2	2.7	4.8	3.9	0.9	5.9	4.8	1.1
着莢数 (莢/株)	8月20日	86.0	56.2	29.8	92.0	52.3	39.7	90.1	50.5	39.6
	9月20日	58.2	51.5	6.7	58.8	57.3	1.5	73.9	67.9	6.0
	成熟期	58.2	51.5	6.7	58.8	57.1	1.7	73.9	67.1	6.8
一莢内粒数(粒)	5.97	6.28	△0.31	5.83	6.06	△0.23	3.83	3.95	△0.12	
総重(kg/10a)	683	590	93	639	677	△38	705	611	94	
子実重(kg/10a)	435	363	72	356	370	△14	372	377	△5	
百粒重(g)	16.5	15.4	1.1	13.6	14.0	△0.4	17.8	17.5	0.3	
屑粒率(%)	1.3	2.8	△1.5	1.8	5.1	△3.3	2.4	5.2	△2.8	
品質(検査等級)	2上	3中	-	2上	3中	-	3中	4上	-	
子実重対平年(%)	120	100		96	100		99	100		

備考 1) 平年値は、前7か年中、平成22年(凶作年)及び21年(豊作年)を除く5か年平均である。

2) 着莢数は、8月20日現在が莢の長さが3cm以上、9月20日現在および成熟期が稔実莢を示す。

3) △は平年より早、少、短、軽、低を表す。

## 耕種概要

一 区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	1株本数	株数(株/10a)	播種日(月日)
12.0	3	えん麦野生種	60	20	2	8,333	5.24
施肥量(kg/10a)							
N	P2O5	K2O	MgO	堆肥	その他		
4	20	11.2	4	なし	なし		

※十勝農業試験場定期作況報告に掲載の記事・図表・写真の無断転載を禁じます。すべての著作権は十勝農業試験場に帰属します。

平成 25 年度 十勝農試定期作況報告 **菜豆** さいとう サイトウ いんげん インゲン

月	作況	事由
6月20日	やや良	<p>播種期は平年より1日遅かったが、播種後は高温に経過したため、出芽期は1~2日早かった。出芽以降も高温に経過したことから、草丈、葉数ともに平年をやや上回っている。</p> <p>以上のことから、現在の作況はやや良である。</p>
7月20日	平年並	<p>7月上旬の気温が高く経過したことから、開花始は手亡類では平年より4日早く、金時類では1~2日早かった。7月上旬以降の少雨により、手亡類では草丈および葉数ともに平年をやや下回り、金時類では草丈は上回るものの葉数は平年並である。</p> <p>以上のことから、現在の作況は平年並である。</p>
8月20日	やや不良	<p>7月下旬以降、平年に比べ寡照に経過した。手亡類では、草丈は平年を下回り、着莢数は少ない。金時類では、草丈は平年をやや上回るものの、7月下旬の降雨により中程度の倒伏が発生し、着莢数はやや少ない。</p> <p>以上のことから、現在の作況はやや不良である。</p>
9月20日	不良	<p>8月下旬以降、継続的な降雨があった。成熟期はほぼ平年並だった。手亡類では、一莢内粒数および百粒重はほぼ平年並であるが着莢数が平年を下回り、子実重は平年比94%とやや低収であった。金時類では、着莢数は平年をやや下回ったが百粒重は重く、「福勝」は子実重が平年比108%とやや多収であった。一方「大正金時」は、一莢内粒数が平年を下回り、子実重も平年比95%とやや低収であった。</p> <p>倒伏の発生および成熟期までの降雨により、手亡類では発芽粒および腐敗粒が生じ、金時類では色流れ粒が多発(屑粒の約8~9割程度を占める)したことから、屑粒率は共に平年を大きく上回っていた。</p> <p>以上のことから、現在の作況は不良である。</p>
11月20日	不良	<p>播種期は平年より1日遅かったが、出芽期はその後の高温により1~2日早かった。開花始は7月上旬の高温により平年より早かったものの、成熟期は7月下旬以降寡照であったことから平年並であった。</p> <p>手亡類では、一莢内粒数および百粒重はほぼ平年並だったが、着莢数が平年を下回り、子実重は平年比94%とやや低収であった。金時類では、着莢数は平年をやや下回ったが、百粒重は重く、「福勝」は子実重が平年比108%とやや多収であった。一方「大正金時」は、一莢内粒数が平年を下回り、子実重は平年比95%とやや低収であった。</p> <p>倒伏の発生および成熟期までの連続的な降雨(8月下旬から9月上旬)により、手亡類では発芽粒および腐敗粒が生じ、金時類では色流れ粒が多発した(屑粒の約8~9割)。このため、屑粒率は共に平年を大きく上回り、検査等級は平年を大きく下回った。</p> <p>以上のことから、本年の作況は不良である。</p>

※本作況は、十勝農業試験場における生育と収量について平年値との比較に基づき評価しているものであり、十勝管内全体の作況を代表するものではありません。

## 生育データ

品種名 項目/年次	雪 手 亡			大 正 金 時			福 勝			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.28	5.27	1	5.28	5.27	1	5.28	5.27	1	
出芽期(月日)	6.7	6.8	△1	6.8	6.10	△2	6.9	6.10	△1	
開花始(月日)	7.17	7.21	△4	7.10	7.11	△1	7.10	7.12	△2	
成熟期(月日)	9.15	9.15	0	9.1	9.2	△1	9.7	9.7	0	
草丈 (cm)	6月20日	7.4	6.5	0.9	10.5	9.7	0.8	10.2	9.5	0.7
	7月20日	47.9	54.0	△6.1	60.0	46.9	13.1	58.2	48.3	9.9
	8月20日	53.4	72.6	△19.2	58.0	52.5	5.5	59.9	56.7	3.2
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	56.4	69.7	△13.3	55.9	52.0	3.9	57.2	56.1	1.1
葉数 (枚)	6月20日	1.9	0.9	1.0	1.3	0.9	0.4	1.7	1.0	0.7
	7月20日	6.1	7.2	△1.1	3.3	3.6	△0.3	3.7	3.8	△0.1
	8月20日	6.2	7.7	△1.5	3.6	3.7	△0.1	3.9	3.8	0.1
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
主茎節数 (節)	成熟期	8.1	9.3	△1.2	5.7	5.6	0.1	5.7	5.8	△0.1
	7月20日	9.5	9.3	0.2	7.6	8.0	△0.4	8.1	7.8	0.3
分枝数 (本/株)	8月20日	8.7	8.7	0.0	6.7	6.2	0.5	5.8	5.8	0.0
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	7.9	8.1	△0.2	6.5	5.6	0.9	5.3	5.2	0.1
着莢数 (莢/株)	8月20日	31.7	35.1	△3.4	16.8	17.5	△0.7	16.0	17.0	△1.0
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	28.1	31.5	△3.4	15.7	16.5	△0.8	14.8	15.7	△0.9
一莢内粒数	4.39	4.41	△0.02	2.65	2.99	△0.34	2.60	2.70	△0.10	
総重(kg/10a)	589	645	△56	566	548	18	618	550	68	
子実重(kg/10a)	340	363	△23	275	291	△16	317	294	23	
百粒重(g)	33.3	32.3	1.0	77.3	70.6	6.7	91.9	84.6	7.3	
屑粒率(%)	19.5	8.1	11.4	38.2	9.2	29.0	52.6	10.0	42.6	
品質(検査等級)	4上	3上	-	4中	2下	-	外	3上	-	
子実重対平年比(%)	94	100	-	95	100	-	108	100	-	

備考 1) 平年値は、前7か年中、平成23年(豊作年)及び18年(凶作年)を除く5か年平均である。

ただし、9月20日の各調査項目の平年値は、年次により成熟期後となるため算出していない。

2) △は平年より早、少、短、軽、低を表す。

3) 屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒、等を含む。

## 耕種概要

区面積(m <sup>2</sup> )	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	1株本数	株数(株/10a)	播種日(月日)
12.0	3	えん麦	60	20	2	8,333	5.28
施肥量(kg/10a)							
N	P2O5	K2O	MgO	堆肥	その他		
2.4	20.0	10.4	4.0	なし	なし		

※十勝農業試験場定期作況報告に掲載の記事・図表・写真の無断転載を禁じます。すべての著作権は十勝農業試験場に帰属します。

# 平成 25 年度十勝農試定期作況報告 ばれいしょ

パレイショ 馬鈴薯

月	作況	事由
6月20日	やや良	植付は、平年並の5月10日に行った。植え付け後低温に経過したため、萌芽期は1~4日遅かった。5月下旬以降は高温に経過したため茎長は平年並からやや上回っている。以上のことから現在の作況はやや良である。
7月20日	やや良	開花始、茎長は平年並であった。7月上旬の日照時間が多いことから、塊茎の肥大は順調で、上いも重は「男爵薯」を除き平年を上回っている。以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	茎長は平年並から短かった。上いも重は平年並から平年を上回り、でん粉価も平年を上回っている。以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	枯凋期は平年に比べ「男爵薯」12日、「トヨシロ」で1日遅かった。上いも重はほぼ平年並であったが、でん粉価は平年を上回っていた。以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	やや良	「コナフブキ」の枯凋期は平年に比べ1日早く、上いも一個重はやや軽かったが、上いも数が多かったため、上いも重は平年を上回った。でん粉価はやや高く、でん粉重は平年を上回った。以上のことから、前回の「男爵薯」「トヨシロ」を含め本年の作況はやや良である。
11月20日	やや良	植付は、平年並の5月10日に行った。植え付け後低温に経過したため、萌芽期は1~4日遅かった。5月下旬は高温に経過したため生育は回復し、茎長は平年並に推移し、開花始も平年並となった。塊茎の肥大は、萌芽期の遅れの大きかった「男爵薯」では平年並に推移したが、「トヨシロ」「コナフブキ」は平年を上回って推移した。枯凋期は「男爵薯」では平年に比べ12日遅かったが、「トヨシロ」「コナフブキ」では平年並であった。上いも重は、「男爵薯」で平年比100%、上いも数が平年を上回った「トヨシロ」、「コナフブキ」でそれぞれ103%、115%と平年並から上回った。でん粉価は平年をやや上回った。「コナフブキ」のでん粉重は平年比117%であった。以上のことから、本年の作況はやや良である。

※本作況は、十勝農業試験場における生育と収量について平年値との比較に基づき評価しているものであり、十勝管内全体の作況を代表するものではありません。

## 生育データ

品種名 項目/年次	男爵薯			トヨシロ			コナフブキ			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
植付期(月日)	5.10	5.10	0	5.10	5.10	0	5.10	5.10	0	
萌芽期(月日)	6.3	5.30	4	6.3	6.2	1	6.2	6.1	1	
開花始(月日)	6.29	6.30	△1	7.2	7.1	1	6.29	6.30	△1	
枯凋期(月日)	9.12	8.31	12	9.8	9.7	1	9.27	9.28	△1	
茎長 (cm)	6月20日	23.7	25.9	△2.2	22.1	17.0	5.1	36.8	25.0	11.8
	7月20日	57.0	55.4	1.6	72.9	71.0	1.9	87.2	85.0	2.2
	8月20日	58.2	57.6	0.6	73.9	75.0	△1.1	90.1	102.0	△11.9
茎数 (本/株)	6月20日	3.8	3.7	0.1	3.6	3.0	0.6	4.8	3.0	1.8
	7月20日	4.0	4.2	△0.2	4.2	3.0	1.2	6.7	3.0	3.7
7月20日 上いも重(kg/10a)	2,266	2,293	△27	2,250	2,065	185	2,053	1,681	372	
上いも重(kg/10a)	4,140	4,152	△12	4,357	4,248	109	4,331	3,634	697	
8月20日 同上平年比(%)	100	100	0	103	100	3	119	100	19	
でん粉価(%)	15.6	15.0	0.6	16.3	16.0	0.3	21.5	20.0	1.5	
収穫期	上いも数(個/株)	10.5	12.1	△1.6	10.9	10.0	0.9	12.2	10.0	2.2
	上いも一個重(g)	90	81	9	91	103	△12	92	96	△4
	上いも重(kg/10a)	4208	4,216	△8	4385	4,244	141	4,922	4,289	633
	中以上いも重(kg/10a)	3771	3,496	275	3814	3,860	△46	—	—	
	でん粉価(%)	15.1	14.7	0.4	16.5	16.0	0.5	21.8	21.0	0.8
	でん粉重(kg/10a)	592	577	15	678	626	52	1026	879	147
	平年比(%)	100	100	0	103	100	3	115	100	15
上いも重	100	100	0	103	100	3	115	100	15	
でん粉重	103	100	3	108	100	8	117	100	17	

備考1) 平年値は、前7か年中、平成24年(豊作年)及び平成22年(凶作年)を除く5か年平均である。

2) △は平年より早、少、短、軽、低を表す。

## 耕種概要

一区面積 (m <sup>2</sup> )	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	植付日 (月日)
40.5	3	緑肥トウモロコシ	75	30	1	4,444	5.10
施肥量 (kg/10a)							
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥	その他		
8	20	14	5	なし	なし		

※十勝農業試験場定期作況報告に掲載の記事・図表・写真の無断転載を禁じます。すべての著作権は十勝農業試験場に帰属します。



平成 25 年度 十勝農試 定期作況報告 **てんさい** てん菜 ビート

月	作況	事由
5月20日	平年並	移植期は平年より5日早い4月24日であった。移植後は低温に経過し、活着後の生育は緩慢であったが、移植期が早かったため、草丈・葉数ともにほぼ平年並となった。以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	やや良	5月下旬以降高温に経過したため、草丈・葉数ともに平年を上回っている。以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	平年並	草丈は平年を上回り、葉数はやや少なかったが、根重は平年並であった。以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	平年並	草丈、葉数は平年を上回っている。根重はほぼ平年並である。以上のことから、現在の作況は平年並である。
9月20日	平年並	草丈、葉数ともにほぼ平年並、根重は平年並であった。以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	平年並	根重、根中糖分ともに平年並で、糖量は平年並であった。以上のことから、本年の作況は平年並である。
11月20日	平年並	移植期は平年より5日早い4月24日であった。移植後は低温に経過し、活着後の生育は緩慢であったが、5月下旬以降高温に経過したため、生育は回復した。6月以降草丈、葉数は平年並から、やや上回り、根重は平年並に推移した。収穫時の根中糖分は平年並であり、糖量は平年並であった。以上のことから、本年の作況は平年並である。

※本作況は、十勝農業試験場における生育と収量について平年値との比較に基づき評価しているものであり、十勝管内全体の作況を代表するものではありません。



## 生育データ

品種名 項目/年次	アーベント			リッカ (参考)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	3.18	3.17	1	3.18	3.17	1	
発芽期(月日)	3.26	3.26	0	3.25	3.25	0	
移植期(月日)	4.24	4.29	△5	4.24	4.28	△4	
収穫期(月日)	10.22	10.19	3	10.22	10.19	3	
草丈 (cm)	5月20日	5.9	6.1	△0.2	5.4	5.5	△0.1
	6月20日	42.2	33.6	8.6	41.8	35.7	6.1
	7月20日	63.4	59.3	4.1	65.6	66.9	△1.3
	8月20日	71.2	63.4	7.8	73.7	73.5	0.2
	9月20日	66.3	63.6	2.7	74.0	72.7	1.3
	10月20日	69.1	58.6	10.5	73.0	69.5	3.5
生葉数 (枚)	5月20日	5.0	5.0	0	4.7	5.1	△0.4
	6月20日	13.7	12.4	1.3	14.5	13.2	1.3
	7月20日	21.0	22.3	△1.3	19.2	19.5	△0.3
	8月20日	26.9	26.0	0.9	24.3	22.9	1.4
	9月20日	28.9	28.6	0.3	26.8	25.8	1.0
	10月20日	30.1	27.7	2.4	28.2	25.8	2.4
根重 (kg/10a)	7月20日	2,407	2,403	4	2,381	2,404	△23
	8月20日	4,723	4,883	△160	5,213	5,056	157
	9月20日	5,968	5,992	△24	6,489	6,544	△55
	10月20日	6,469	6,438	31	7,414	6,955	459
茎葉重 (kg/10a)	5,160	4,828	332	4,020	4,175	△155	
根重 (kg/10a)	6,469	6,438	31	7,414	6,955	459	
根中糖分 (%)	16.85	16.94	△0.09	16.16	16.06	0.10	
糖量 (kg/10a)	1,090	1,091	△1	1,198	1,117	81	
T/R 比	0.80	0.75	0.05	0.54	0.60	△0.06	
平年比 (%)	茎葉重	107	100	7	96	100	△4
	根重	100	100	0	107	100	7
	根中糖分	99	100	△1	101	100	1
	糖量	100	100	0	107	100	7

備考1) 平年値は、前7か年中、平成19年(豊作年)及び平成22年(凶作年)を除く5か年平均である。

2) リッカの平年値は過去4年(平成21~24年)の平均値であり、参考データとする。

3) △は平年より早、少、短、軽、低を表す。

## 耕種概要

一区面積 (m <sup>2</sup> )	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	株数 (株/10a)
86.4	3	緑肥トウモロコシ	60	23.8	7,003

施肥量 (kg/10a)						
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	B <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	堆肥	その他
15	31.5	21	7.5	0.45	3000	なし

※十勝農業試験場定期作況報告に掲載の記事・図表・写真の無断転載を禁じます。すべての著作権は十勝農業試験場に帰属します。